

長崎街道と 筑前六宿



《長崎街道略図》



長崎街道とは豊前國小倉の常盤橋(後に門司の大里からも)を起点に、肥前国の天領長崎に至る道筋、五街道に次ぐ脇街道である。約57里(約223.8km)の道程で、25の宿場が置かれた。九州の諸大名の参勤交代、長崎奉行や西国筋郡代の往来、オランダ商館長ら外国人の江戸参府、長崎に向かう商人や文人墨客、遊学生、幕末の志士など旅人、南蛮渡来の品々、象やラクダの動物など、異国文化、情報の往来が多い重要幹線であった。正式名は長崎路であるが、肥前街道・豊前街道、福岡藩領では筑前六宿街道などの名称もあった。筑前六宿とは、福岡藩領の長崎街道にある宿場で黒崎宿・木屋瀬宿(北九州市八幡西区)、飯塚宿・内野宿(飯塚市)、山家宿・原田宿(筑紫野市)である。筑前六宿は黒田如水(官兵衛)の子で、福岡藩初代藩主黒田長政の命により、黒田二十四騎の桐山丹波守(山家宿初代代官)や母里太兵衛らが工事を担当・指揮し、慶長16(1611)年に山家宿が開設、冷水峠(寒水越)の開削工事を開始し、慶長17(1612)年に冷水峠が開通、内野宿が開設された。他の宿場も福岡藩により順次整備されたと考えられる、開通400年を迎えた歴史の道である。

企画・編集

長崎街道筑前六宿開通400年記念事業実行委員会

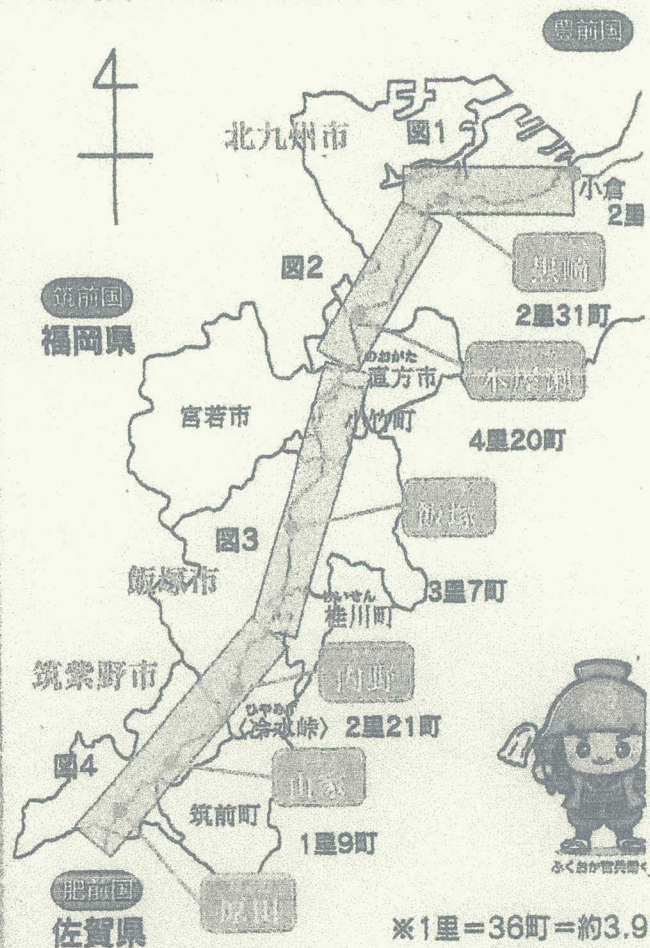
発行

福岡県・北九州市・飯塚市・筑紫野市

お問合せ先

北九州市 八幡西区役所 総務企画課 TEL 093-642-1441
飯塚市 商工観光課 TEL 0948-22-5500
筑紫野市 歴史博物館 TEL 092-922-1911

ちくぜんむしゆく 筑前六宿 全体図



凡例

- 長崎街道
- 不明・消失(要迂回)
- その他の街道
- 街道沿線の史跡など

縮尺 1:25,000 (1cmは250m)



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平25情複 第94号)

※交通量が多く歩道の無い箇所や山道もあります。十分注意し
※歩行困難・要迂回の箇所もありますので、ご了承ください。
※より詳細なルートについては下記の文献・地図などをご参照ください。

参考文献(順不同)

- 『長崎街道(歴史の道調査報告書 第1集)』福岡県教育委員会 2
- 『伊能図で見る古の夢 長崎街道』河島悦子著 センリンブリーディング
- 『筑前の長崎街道』松尾昌英著 みき書房 1992年
- 『長崎街道 大里・小倉と筑前六宿』図書出版のふ工房 2000年
- 『筑前の街道』近藤典二著 西日本新聞社 1985年
- 『街道と宿場町(アクロス福岡文化誌1)』海鳥社 2007年
- その他、各自治体発行のマップ・パンフレットなど

表紙写真 歴史の道 百選 冷水峠の石畳(木下陽